

備えてますか？

～ 3.11東日本大震災を風化させないために ～

地震が発生したとき、被害を最小限におさえるには、一人ひとりがあわてずに適切な行動をすることが極めて重要です。そのためには、みなさんが地震について関心を持ち、いざというときに落ちついて行動できるよう、日頃から地震の際の正しい心構えを身につけておくことが大切です。

まずは周囲を確認。身の安全を確保しましょう。

- 身の安全が最優先。急いで机やテーブルの下に身を隠したり、家具の少ない部屋へ移動してください。
- あわてて行動すると、転倒した家具類、飛び散ったガラスの破片等でケガをする恐れがあります。
- 小さな揺れの時、又は揺れがおさまった後に、窓や戸を開け、出口を確保しましょう。

強い揺れではまず身の安全を確保してから火を消しましょう。

- 大きな揺れの際は、一度机の下などに身を伏せ、揺れが収まるのを待ってから火を消しましょう。
- 火災になった場合は、周りの人に大きな声で助けを求めるとともに、手近にある消火器などで初期消火をしましょう。
- もし初期消火ができず天井まで火が広がってしまったら、自分や他の住人の安全を確保するとともに、消防隊や消防団へ助けを求めてください。
- 消防隊が到着するまで、近所の人たちや自主防災組織の人などと協力して、近隣の住民（特に子供や高齢者などの要援護者）の避難を確認し、バケツリレーなど火災の延焼阻止を試みましょう。

避難するときも周囲を確認。思わぬ事故に遭う恐れがあります。

- 外に出るときも周囲の確認を。ガラスや看板等が落ちてくる可能性があります。ブロック塀、門柱、自動販売機、建設現場からは遠ざかってください。
- 避難する時には、電気のブレーカーを切り、ガスの元栓を閉めましょう。
- 我が家の安全を確認後、近所にも声をかけて安否を確認しましょう。



災害情報（消防車出動状況）0180-999-889
お問い合わせ 0948-22-7602 飯塚消防署



飯塚地区消防本部
Iizuka Fire Department